

# 高松宮賜杯第69回 全日本軟式野球大会 対馬予選会

【1部・2部の同日開催】

会期 令和7年4月13日(日)  
会場 美津島野球場

## 1部 (B級)

敵原マリナーズ	2	7	県大会 6/7~8 松浦/平戸
OCEANS	① 9	③ 2	
Bravo			

## 2部 (C級)

ドンジャース	4	0	県大会 5/24~25 島原
球王クラブ	② 5	④ 14	
高伸クラブ			

### ①【1部一回戦】09:07~ 1時間26分 5回コールドゲーム

敵原マリナーズ	002 00	2	【二】八坂 2
OCEANS	150 3X	9	

OCEANSの先取点は先頭敵失と2四球で得た一死満塁に八坂の右犠飛で挙げたモノ。二回には死球、敵失、四球の一死満塁に小松の2点中安打と二死後の一二塁に豊永の適時右中間打と二三塁から八坂の中越え2点二塁打の5得点。三回に代わった伊是名からは先頭四球と投ゴロ悪送球の一死二三塁に豊永の中安打と一三塁からの重盗悪送球に八坂が左越え二塁打し3点を加え7点差とした。

マリナーズは初回に先頭四球も二進できず、三回に原田、河村の連安打からの一死二三塁に阿比留舜が二者を還す右中間打で追いついたが、四~五回は三者凡退に終わりコールド敗戦。

【審判】財部晃、原田武茂、神宮保夫、築城貴憲

### 【敵原マリナーズ】打安点球

⑥ 高松 翔	2 0 0 1
④ 阿比留 舜	3 1 2 0
⑤ 阿比留隆太	2 0 0 0
③ 神宮大司朗	1 0 0 1
② 坂上 海翔	2 0 0 0
⑨ 小山 耕平	2 0 0 0
① 林田 敏規	1 0 0 0
1 伊是名星柳	1 0 0 0
⑧ 原田 育弥	2 1 0 0
⑦ 河村 憲成	1 1 0 0
H 朝妻 直斗	1 0 0 0
犠0振7残3併0	18 3 2 2

### 【OCEANS】打安点球

③ 春田 剛志	1 0 0 2
⑧ 小松 蓮	3 1 2 0
② 春田 朱哉	2 0 0 1
⑨ 豊永 聖	2 2 2 1
④ 八坂 佑真	2 2 4 0
4 平山 竜馬	0 0 0 0
⑦ 中村 雄一	3 0 0 0
⑤ 小島 圭佑	1 0 0 1
H 港 隆成	1 0 0 0
5 松本 拓之	0 0 0 0
DH 小島 飛翔	1 0 0 1
⑥ 春田 龍馬	2 0 0 0
P 築城 陽聖	- - - -
犠1振4残4併0	18 5 8 6

### ③【1部決勝戦】12:47~ 1時間31分 五回時間切れ

Bravo	011 00	2	【二】小西
OCEANS	301 30	7	

初回のOCEANSは先頭死球が三進した一死後に春田朱の右中間打。さらに二死二塁に四球と暴投の二三塁に中村がショート後方の風ヒットで二者を還し3点先取。Bravoの反撃で1点差に迫られた三回は二死後に敵失(二盗)の中村が修行の左前打で還り突き放すと四回には一死後に2連続四球を得、春田朱の左前適時打と代打・小西のときに暴投で二三塁。その2走者を小西の左中間二塁打で返し5点差を付けた

Bravoは初回に春田、扇の安打で一死二三塁の先制機を逸し、二回に三盗敵失からの一死二塁に遊ゴロ悪送球で1点を。三回には一死後に扇、延塚が連安打の一二塁に鳥羽も左安打と続く二走の扇を還し1点差に迫ったが後続の2打者が倒れて追加点を奪えず。五回二死後に延塚の安打も二進できず、その裏に時間切れで敗戦した。

### 【Bravo】打安点球

⑤ 春田 一馬	3 1 0 0
⑦ 江口 貴博	3 0 0 0
② 扇 祥喜	3 2 0 0
① 延塚 敬志	3 2 0 0
⑨ 鳥羽 涼介	3 1 1 0
⑥ 永石 帆楓	2 0 0 0
⑧ 小澤 陽大	2 0 0 0
③ 眞木 悠吾	2 0 0 0
④ 小宮 博輝	1 0 0 0
犠1振4残6併0	22 6 1 0

### 【OCEANS】打安点球

⑥ 春田 龍馬	1 0 0 2
⑧ 小松 蓮	1 0 0 2
② 春田 朱哉	3 2 2 0
⑨ 豊永 聖	2 0 0 0
9 小西 清弘	1 1 2 0
④ 八坂 佑真	2 0 0 1
⑦ 中村 雄一	3 1 2 0
DH 修行 夢空	2 1 1 0
H 糸瀬 海斗	1 0 0 0
③ 春田 一成	2 0 0 0
3 國分祐太郎	1 0 0 0
⑤ 小宮 圭祐	2 0 0 0
5 小宮 祐希	1 0 0 0
P 春田 剛志	- - - -
犠0振1残5併0	22 5 7 5

【審判】築城貴憲  
阿比留正臣  
財部晃  
村瀬裕亮

## 2年連続で高松宮賜杯1部優勝の『OCEANS』



②【2部一回戦】10:51～ 1時間39分 6回時間切れ

球王クラブ	000 302	5
ドンジャース	031 000	4

【二】縫田幸、洲河、鳥羽  
阿比留直

先制したのはドンジャース。二回、先頭の阿比留正と松村の連安打に牽制悪送球や二盗が絡んだ二三塁に阿比留直が左中間二塁打。さらに三進後に田雑の投ゴロで三走が還り3得点。三回には先頭死球と犠打三進後に四球(二盗)の二三塁に阿比留正の右安打で4点差。続く一死二三塁に三ゴロで三走が本塁を突いたが憤死。四回の先頭安打に五回の1安打2連続四球の二死満塁や、六回2四球で得た二死二三塁を活かせず、逆転され1点差で敗戦した。

球王クは二回の二死満塁を逃したが四回に先頭敵失から手束の安打で得た二死二三塁に縫田幸の左線2点二塁打と外飛失で1点差に迫り、六回に先頭の洲河が左中間二塁打。代打・松村の中安打の一三塁も遊ゴロ本塁死で走者が代わった二死一二塁に鳥羽の

【球王クラブ】 打安点球

⑥1	鳥羽 七星	4	1	2	0
①6	縫田 雄人	4	0	0	0
⑦	平江真佐斗	3	0	0	0
⑤	西村 大暉	3	0	0	0
⑨	手束 優汰	3	1	0	0
④	洲河 直樹	3	2	0	0
③	小宮 憲司	2	0	0	0
H3	松村 聖	1	1	0	0
②	縫田 幸広	2	1	2	1
⑧	武末 太	3	0	0	0

犠0振9残6併0 28 6 4 1

【ドンジャース】 打安点球

⑥	中島 泰志	2	0	0	2
④	長岡 亮	3	1	0	0
②	市山 和希	2	0	0	1
③	阿比留正臣	2	2	1	1
⑦	松村 直哉	2	1	0	1
①	市山 幸希	3	0	0	0
⑤	阿比留直樹	2	2	2	1
⑧	田雑 陽介	2	0	1	0
⑨	阿比留良拓	2	0	0	0
H	村瀬 裕亮	1	0	0	0

犠2振7残7併0 21 6 4 6

【審判】坂上仁志、神宮保夫、鬼橋佑介、神宮大司朗  
左越え二塁打で2走者が還り逆転した、

④【2部決勝戦】14:36～ 1時間18分 5回コールドゲーム

球王クラブ	0	0	0	0	0	0
高伸クラブ	0	11	1	2	X	14

【三】斉藤良  
【二】安木、岡部2

初回に先頭三塁打を活かせなかった高伸クは二回二死後に敵失から安木の二塁打で先制すると斉藤啓が安打(二盗)の二三塁に斉藤良の2点打。さらに敵失と四球の満塁に、小宮直、春田の連続押し出し四球後に岡部が満塁走者一掃の左中間二塁打で8点目。攻撃はまだ続き、死球と敵失の満塁から暴投や悪送球などで3点を加えこの回に11得点。三回も二死無走者から四球と暴投二進の走者を岡部が2打席連続二塁打で加点。四回には先頭四球と斉藤良が安打の二死二三塁に三槻が2点タイムリー打の合計14点目。

球王クラブは初回2安打の一死一二塁に後続が連続三振。二、四、五回と先頭が安打出塁するも三塁が踏めずに終わった。

【球王クラブ】 打安点球

②1	鳥羽 七星	3	0	0	0
①2	縫田 雄人	3	1	0	0
⑦	平江真佐斗	2	1	0	0
⑤	西村 大暉	2	0	0	0
⑨	手束 優汰	2	1	0	0
④	洲河 直樹	2	1	0	0
⑥	中庭 俊樹	2	0	0	0
③	小宮 憲司	2	0	0	0
⑧	武末 太	1	1	0	0
8	縫田 幸広	1	1	0	0

犠0振8残6併0 20 6 0 0

【高伸クラブ】 打安点球

⑥8	斉藤 良樹	4	3	2	0
③	小宮 良太	2	0	0	0
H3	笠松 宗馬	2	0	0	0
⑤	三槻 伸也	4	2	2	0
②	小宮 直人	2	0	1	2
DH	春田 拓也	1	0	1	1
HD	惣島 太樹	1	0	0	1
⑦	岡部 洋平	3	2	4	0
⑨	山下 祐喜	1	0	0	1
9	内山武日児	1	0	0	0
⑧	安木 和也	2	1	1	0
6	高原 吉弘	0	0	0	1
④	斉藤 啓太	1	1	0	1
4	樋口 和	1	0	0	0
P	阿部 広樹	-	-	-	-

犠0振3残6併0 25 9 11 7

【審判】中島重幸、春田剛志、坂上仁志、多田康佑

2年連続で高松宮賜杯2部優勝の『高伸クラブ』



### 対馬代表が初参加した昭和49年以降の、高松宮賜杯2部長崎県大会の戦績

S.49	巖原ボンバーズ	①➡順延を棄権	H.5	上対馬メッツ	①②③BEST4	H.21	巖原ファイターズ	①
S.50	巖原ペガサス	不明	H.6	巖原レパーズ	①②③BEST4	H.22	上対馬メッツ	①②
S.51	巖原ペガサス	②③BEST4	H.7	巖原ファイターズ	①	H.23	上対馬メッツ	①
S.52	上対馬漁協	②③④優勝	H.8	上対馬クラブ	①②	H.24	巖原ブラボー	①
S.53	豊玉クラブ	①	H.9	上対馬クラブ	①	H.25	ドンジャース	①
S.54	航空自衛隊	①	H.10	巖原マリナーズ	①②③④優勝	H.26	美津島ポパイ	①
S.55	航空自衛隊	①➡棄権	H.11	美津島ポパイ	①②	H.27	豊玉サンライズ	①
S.56	豊玉クラブ	①	H.12	美津島ポパイ	①	H.28	巖原ブラボー	①
S.57	電々佐賀野球部	①	H.13	上対馬メッツ	①②③BEST4	H.29	豊玉サンライズ	①
S.58	豊玉コメッツ	①②③BEST4	H.14	巖原ファイターズ	①	H.30	球王クラブ	①②
S.59	豊玉コメッツ	①	H.15	巖原NYビーンズ	①②③④準優勝	R.元	豊玉町野球部	①
S.60	豊玉コメッツ	②	対馬開催	巖原ファイターズ	①②③BEST4	R.2	ドンジャース	コロナの影響で中止
S.61	美津島ポパイ	①②③BEST4		佐賀エンゼルス	①②③BEST4	R.3	豊玉町野球部	不参加
S.62	豊玉コメッツ	①②③BEST4		巖原ブラボー	②	R.4	対馬・J	①
S.63	豊玉コメッツ	①		H.16	佐賀エンゼルス	①②	R.5	OCEANS
H.元	豊玉コメッツ	②	H.17	制覇クラブ	①	R.6	高伸クラブ	県大会を不参加
H.2	上対馬ライオンズ	①②③④優勝	H.18	制覇クラブ	不参加	R.7	高伸クラブ	
H.3	上対馬ライオンズ	①	H.19	峰エンゼルス	①	R.8		
H.4	上対馬メッツ	①	H.20	豊玉町野球部	①	R.9		

昭和52年の『上対馬漁協』は全国大会(栃木県)で優勝(4勝・16チーム参加)

平成2年『上対馬ライオンズ』、平成10年『巖原マリナーズ』、令和5年『OCEANS』は、九州ブロック大会で敗退。

### 対馬代表が初参加した昭和53年以降の、高松宮賜杯1部長崎県大会の戦績

S.53	上対馬漁協	①	H.6	美津島ポパイ	①	H.23	制覇クラブ	①
S.54	豊玉クラブ	①➡順延を棄権	H.7	上対馬ライオンズ	①②	H.24	制覇クラブ	①②
S.55	上対馬クラブ	①②③BEST4	H.8	上対馬ライオンズ	①②③BEST4	H.25	巖原マリナーズ	①②③BEST4
S.56	巖原海王	①	H.9	巖原ファイターズ	①	H.26	巖原マリナーズ	①
S.57	豊玉クラブ	①➡順延を棄権	H.10	大洋真珠クラブ	①②	H.27	巖原ビーンズ	①
S.58	巖原海王	①②③④優勝	H.11	巖原レパーズ	①	H.28	巖原マリナーズ	①
S.59	上対馬ニュー北斗	①②③BEST4	H.12	巖原レパーズ	①	H.29	制覇クラブ	①
S.60	巖原ワイズ	①	H.13	巖原レパーズ	②	H.30	制覇クラブ	①
S.61	巖原海王	①②③④優勝	H.14	豊玉町野球部	①②③BEST4	R.元	制覇クラブ	①
S.62	豊玉クラブ	①	H.15	豊玉町野球部	①②③BEST4	R.2	制覇クラブ	コロナの影響で中止
対馬	巖原海王	①	H.16	巖原レパーズ(代理)	①	R.3	巖原マリナーズ	不参加
S.63	豊玉クラブ	①②③④準優勝	H.17	巖原マリナーズ	②③④優勝	R.4	Bravo	①
H.元	豊玉クラブ	①②	H.18	巖原NYビーンズ	①②	R.5	巖原マリナーズ	①②③④準優勝
H.2	豊玉クラブ	①②③④優勝	H.19	巖原NYビーンズ	①	R.6	OCEANS	①
H.3	上対馬クラブ	①	H.20	巖原レパーズ	①	R.7	OCEANS	
H.4	峰ファイターズ	①	H.21	巖原レパーズ	①	R.8		
H.5	美津島マーシャルズ	①	H.22	巖原NYビーンズ	①	R.9		

平成2年の『豊玉クラブ』は全国大会(石川県)で一回戦敗退(延長14回・32チーム参加)。

平成14年の『巖原マリナーズ』は全国大会(兵庫県)で一回戦敗退。

昭和58年と昭和61年の『巖原海王』は、2大会とも九州ブロック大会で敗退。